

大阪大学大学院理学研究科 物理学専攻・宇宙地球科学専攻（合同）

博士前期課程一般選抜 外部英語検定試験の導入について

大学院理学研究科物理学専攻・宇宙地球科学専攻（合同）博士前期課程一般選抜では、2023年夏に実施される入学試験（2024年度入学者用）から、英語の成績として外部の英語検定試験結果を用います。詳細は以下のとおりです。

- ① 2023年夏に実施される入学試験から、従来の英語筆記試験は行いません。
 - ② 出願時提出書類として TOEFL のスコアレポート（Test Taker Score Report）の写し、または TOEIC の公式認定証（Official Score Certificate）の写しが必要です。2023年夏に実施される入学試験では、2021年7月以降に受験した試験の成績を有効とします。提出された写しは試験日にスコアレポート／公式認定証の原本と照合しますので、試験当日には対応する原本を必ず持参してください。
 - ③ TOEFL の成績証を使用する場合
iBT（iBT® Home Edition を含む）の成績証のみを有効とします。その他の試験区分のものは受け付けません。TOEFL-ITP（団体受験制度）のスコアも受け付けないので注意してください。なお、TOEFL iBT スコアレポートに記載されている My Best Score は使用しません。Test Date Score が最も高いものを提出してください。
 - ④ TOEIC の成績証を使用する場合
Listening & Reading Test の成績証のみを有効とします。その他の試験区分、例えば TOEIC Speaking & Writing、TOEIC Bridge の成績証は受け付けません。TOEIC-IP（団体受験制度）の成績証も受け付けないので注意してください。
 - ⑤ TOEFL iBT と TOEIC Listening & Reading Test の両方の成績を持っている場合は、学生募集要項に掲載する換算表を参考にして、自分に最も有利と考える試験結果を出願時に提出してください。
- ※ 2022年夏に実施される入学試験（2023年度入学者用）では、従来の英語筆記試験を行います。
- ※ 新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、導入時期及び有効な試験区分・受験期間が変更となる場合もあります。詳細は当該年度の学生募集要項を必ず確認してください。